



平成27年4月1日
水まぢづくり協議会
105号



皆で描いた地域の将来像
—皆で実現しよう!

水まぢづくり協議会

会長 葉山和則

新年度に当たり、水まぢづくり協議会に対し、ご理解、ご協力、ご尽力を頂いております。まずもって御礼申し上げます。と共に、今年度も倍旧のご支援を頂きます様お願い致します。

さて今年度から、松阪市全住民協議会は「ネクストステージ」と銘打ってまち創り事業を推進します。一方、水まぢづくり協議会は、平成24年度から皆さんと共に取り組んできた「地域の将来計画」が完成し、之を「実施・実行」する初年度に当たります。之を踏まえて、実施、実行の要として、従来よりの「絆づくり事業」で培われた「住民力」と「支え合い」を基盤に、「将来計画実施部」を新設する事になりました。別項にその概要と、平成27年度よりの実施事業を掲載します。一読の上「将来計画実施部」に入部頂き、「元気で仲良く楽しいまち」の将来

像実現に向けご尽力頂きます様、お願い致します。

●「将来計画実施部」の役割

①「地域将来計画」に基づき、事業別に「実施計画」を作成する。

②「事業別実施計画」に基づき「実行担当部門(担当者)」を選定する。

③「実行担当部門(担当者)と調整し「実行日程」「実行予算」を組む。

④「実行日程」「実行予算」に基づき「資料・情報」「人材・ノウハウ」「物資・材料」「資金」を調達する。

⑤事業推進に伴う課題、問題点、障害等の調整、解決に当たる。

⑥事業終了時、又は年度末に「目標達成度(成果・効果)」を検証し必要に応じて次期(次年度)の計画に反映する。

⑦予算管理を行う。

●「将来計画実施部」への、入部等のお問い合わせを、水まぢづくり協議会事務局(☎28-12675)では期待を込めてお待ちしております。

| No. | 事業名 | 事業内容 | 事業の目的・効果 |
|-----|----------------|--|---------------------------|
| 1 | 健康づくりお話し隊 | お話し隊、介護アドバイザーの養成 | 認知症予防、認知症予防 |
| 2 | A・D・Cにて会話の弾むまち | おしゃべり子育て講座・オアシス活動の活性化 | 住民相互の絆の強化 |
| 3 | 交通危険箇所改良 | ヒヤリハットによる危険箇所の解消、標識、交通施設の整備 | 道路の安全向上 |
| 4 | 交通安全・防犯啓発 | 講習会、危険予知訓練等の啓発 | 高齢者の交通安全、防犯意識の向上 |
| 5 | 避難、防災、減災促進 | 自主防災隊、防災訓練、災害時連絡体制、防災訓練の整備、避難場所等の充実、防災会議開催 | 防災意識の向上、避難時の秩序維持の確保 |
| 6 | 風速整備促進 | 市民参加型の風速測定活動 | 安全な通学路、避難経路の確保 |
| 7 | ペット糞処理の改善 | ペット飼育者への啓発、中核市の認定取得 | 住民の不快感の解消 |
| 8 | ファンデザイン | 地域内外の参加者によるデザイン開催 | 新しいまちづくりの新しい手法の模索 |
| 9 | 特定資源ゴミの資金化 | 特定資源物の回収方法の検討 | ゴミ減量、資源化 |
| 10 | 通学路整備 | 通学路の見直し、危険箇所の改善 | 安全な通学 |
| 11 | 段ボールコンポストの普及 | 家庭での堆肥化の研修会 | ゴミの減少 |
| 12 | 日本一ラジオ体操が盛んなまち | 全地域でのラジオ体操の実施 | 健康づくり、絆づくり、安心確保 |
| 13 | 総合運動公園の景観・環境改善 | 緑地などのイベント実施 | 公園の緑水質向上による土砂災害防止、憩いの場の確保 |



四月・五月の行事

第10回水まぢづくり協議会総会
4月19日(日) 13:30~
水まぢ小学校 体育館

市民体育祭
5月24日(日) 午後~
雨天の場合随時5月30日、31日に順延
水まぢ小学校 運動場

第10回水まぢづくり協議会総会開催

日時：4月19日(日) 13:30~
会場：水まぢ小学校体育館

※紙芝居「奥田三角ものがたり」上演
※水まぢづくり協議会の運営に関する意見交換会等も予定しています。

皆様の多数のご参加、よろしくお願いいたします。

伝言板

△三角忌のお知らせ
5月4日は奥田三角の命日です。左記の日程で三角忌を行います。
日時 5月4日(月) 午前10時~
場所 枕山墓地
持ち物 献花用の花1本
(庭先の花で結構です)
軍手(清掃用)
※駐車場は須賀神社前をご利用下さい。
(お近くの方はなるべく歩いてお越し下さい)

教育講演会、開催

3月1日(日)、教育講演会が楠田地区市民センターで、松阪市学校巡回指導員・社会教育委員の村居忠一氏による『子どもの発達と特性について』という題で開催されました。

この講演は、子どもの成長を年齢別に幼児期を2期、思春期を3期に分け、それぞれの発達の特徴を具体的にわかりやすく説明され、又その時期に親はどのように子どもと向き合っていけば良いかを話されていました。
受講された皆さんは、それぞれ自分のお子さんに照らし合わせて熱心に聞いていました。若いお母さん方の参加もあり、これからの子育てに、今日の講演が活かされてゆくことでしょう。



四国八十八ヶ所霊場
歩き遍路物語(四十四)

豊原町 岩塚 章

いよいよ今日は
八十八番大窪寺へ

歩いて来た四十五日、歩いて来た一八〇万歩…この全てが一分から、一歩から始まっている。思えば四国に渡った三月二〇日から今日まで一二〇〇キロ：この考えられないほどの距離を歩いて歩いてこれたこと。お寺にお参りするの目的ではありませんでしたが、よくも歩き通した・通せたことが『感謝』という字に置き換えられた。この思いの財産は歩いた者にしか判らない宝だと思ふ。あと三日…この『感謝』という宝が本物であるか、大切な時間になりそう。五月二十四日、その思いをリュックに入れて次の八十七番長尾寺への七キロの道を一步踏み出した。海辺の遍路道から、又四国の中心に向って歩き出したが、最後のへんろころがしが待っている。六十五番にも仁王門に鏡が吊ってあった。このお寺もめずらしく鏡吊の山門になっている。正面の本堂右に《四国八十七番長尾寺》と書かれた立派な石柱が建っている。このお寺には、源義経の死を知った静御前が得度を決意し、下ろした髪を

理めたという剃髮塚がある札所である。

四国遍路八十七ヶ寺のお参りの合掌が終った。残された一ヶ寺八十八番大窪寺まで十五キロ。志度寺から歩いて来たから今日は二十二キロ(平地の遍なら三十キロ近く)歩いて来た。しかし大窪寺に行くには最後のへんろころがしが立ちはだかっている。前山お遍路交流サロンの所から五キロ先の女体山標高七六メートル：堀坂山に伊瀬寺から登るより厳しい・険しい山道を八キロのリュックを背負い登るのである。昼過ぎ遍路サロンへ…。車遍路で交流・お世話になっている木村所長さんと、今迄の行程模様を話し、激励された。たまたま女体山峠経由で帰られる、そのお方がサロンに。「少しお疲れでいらっしやる様子。峠まで乗って行きなさい。お大師さんもお許しなさい。どうぞ。」

つづく



赴任しました

新しく大塚隆平 巡査部長(36歳)が柳田駐在所に赴任されました。先日、散歩中に地区の町内清掃を見るやいなやその場で参加して、さっそく皆さんと顔なじみになった大塚巡査部長。「初めての松阪勤務です。よろしくお願いします。」と話す笑顔にも親しみを感じます。



松阪シティマラソン、
青空の下、開催!!

3月8日(日)、松阪市総合運動公園で松阪シティマラソンが開催されました。心配されていた天気も、前日はうって変わったの好天で、朝早くからたくさんの人出(他県からのエントリーも多数!!)となり、又たくさんのブーンスも出店されており、早朝のウォーキングを楽しむ静かな運動公園とはがらりと雰囲気が変わっていました。地元で開催されるといふ事で、各自治会から多数のボランティアの方に協力いただきました。又、豊原町女性部が自治会・まちづくり協議会の協力の下、手作りのサーターアンダギーの実演・販売をしました。大変好評で、終了を待たずに完売できました。前売り券も多数購入して頂いたおかげで、予定を大きく上回る数となりました。ご協力ありがとうございました。



差し上げます!!

朝見地区の発掘調査の概要をまとめた冊子、『水と大地といにしえの人びと～朝見地区の発掘調査から～』を三重県埋蔵文化センターより50部頂きました。☆ご希望の方には、無料でお分けいたします。掃水まちづくり協議会(☎28-2675)まで…尚、なくなり次第締め切らせていただきます。

津波避難マップ、
各世帯に配布

掃水まちづくり協議会をはじめとする東部中学校区の6協議会で構成されている東部管内防災ネットワークが、この度南海トラフ地震に備えるべく《津波避難マップ》を作成し、管内の全世帯に配布することになりました。今回の広報と一緒に配られています。是非、普段からご家族の皆さんでご覧になって、有事に役立ててください。